

江府町告示第94号

平成28年7月29日

江府町長 竹 内 敏 朗

第5回江府町議会臨時会を下記のとおり招集する。

記

1、期 日 平成28年8月3日

2、場 所 江府町役場議場

3、付議事件

1. 町営バス新車購入事業契約の締結について

2. 江府町固定資産評価審査委員会委員の選任について

---

○開会日に応招した議員

三 好 晋 也

竹 茂 幹 根

三 輪 英 男

川 上 富 夫

上 原 二 郎

越 峠 恵美子

長 岡 邦 一

田 中 幹 啓

川 端 雄 勇

森 田 智

---

○応招しなかった議員

な し

---

---

第5回 江 府 町 議 会 臨 時 会 議 録 (第1日)

平成28年8月3日(水曜日)

---

議事日程

平成28年8月3日 午前10時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 議案第70号 町営バス新車購入事業契約の締結について  
日程第4 議案第71号 江府町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 

出席議員(10名)

1番 三好晋也	2番 竹茂幹根	3番 三輪英男
4番 川上富夫	5番 上原二郎	6番 越峠恵美子
7番 長岡邦一	8番 田中幹啓	9番 川端雄勇
10番 森田智		

---

欠席議員(なし)

---

欠 員(なし)

---

事務局出席職員職氏名

事務局長 ..... 梅林茂樹

---

説明のため出席した者の職氏名

町長 .....	白石祐治	総括課長 .....	瀬島明正
会計管理者 .....	矢下慎二	住民課長 .....	森田哲也
財務担当課長 .....	奥田慎也		
庶務・人権同和对策担当課長 .....			石原由美子
福祉保健課長 .....	川上良文	農林産業課長 .....	下垣吉正

企画情報課長 ..... 池 田 健 一      建設課長 ..... 小 林 健 治  
教育振興課長 ..... 篠 田 寛 子      奥大山まちづくり推進課長 加 藤 邦 樹

---

#### 午前10時15分開会

○議長（川上 富夫君） おはようございます。本日の欠席通告はございません。全員出席であります。

これより、平成28年第5回江府町議会臨時会を開会いたします。

ご報告します。平成28年7月24日執行の江府町長選挙において、白石祐治氏が当選されましたので、ご報告をいたします。

ここで、町長の発言を許可いたします。

○町長（白石 祐治君） 議長。

○議長（川上 富夫君） 白石町長。

○町長（白石 祐治君） 議員のみなさん、おはようございます。初めての議会で初めて発言させていただきます。とても緊張しております。実はここに至るまで、8月1日から就任させていただきましたが、既に8月5日に発行される町報の原稿というのを作らさせていただきました。その中でわたしが選挙にあたりまして、町民のみなさんに申し上げたかったことをまとめさせていただいております。ですので、今日の所信表明もそれに従いまして若干加えさせていただいてお話をさせていただきます。

まずは、私が副町長を辞めまして、パンフレットを作って選挙活動をさせていただきました。その時に「想いを形に未来に繋ぐ町づくり」ということで、それをキャッチフレーズにして歩かせていただきました。その意図は、やはり町民の皆さんの小さな声とか想いを少しでも形にすることによって、未来の江府町がつくっていけるんじゃないかなという気持ちで、そういったキャッチフレーズを付けました。そういうことで何ヶ月かかけて全集落回らさせていただきましたときに、大抵お年寄りの方が出て来られます。元気な方はまだいいんですけど、声をしてなかなか聞こえない、出て来られても言う様にと言いますか、足腰の方が弱わられてなかなか出るのもしんどいというようなお宅も沢山見てまいりました。そこで色々お話をすると、やっぱり人が少なくなると寂しくなった。特に若い者がおらんと色んな田んぼのこととか出役のこととか、そんなことも大変になっているというような話をかなり多くの所で聞きました。実際に町を歩いてみると空き家でボロボロになっているところも結構たくさん見させていただきました。道路も草とか木が茂ってなかなか通りにくい所もありました。副町長の時には頻繁に出る機会も選挙の時ほど

なくて、そういったことを目の当たりにすることが少なかったかと思いますが、そういうのを見させていただいて本当に感じました。ただその中で何とかしようと言う人たちの声もいっぱい聞きました。そういった皆さんの気持ちをしっかり受け止めて形にしていけば、きっと江府町に未来が開けるのじゃなからうかなということで、ずっと考えていまして最後の最後、出陣式の時とか報告会の時に申しあげましたけれども、3000人の楽しい町を作りたいという話をさせていただきました。それまでは数字についてということというのは、行政というのは本当に嫌うんです。なぜかというそれが達成されなかったときに、出来てないんじゃないか、ということが絶えず問われます。ただ、あえて数字を付けました。これは数値目標と捉えられるかもしれませんが、私の気持ちとしては目指したいと、みんなで目指しましょうという気持ちで3000人というのを付けさせていただきました。今が大体3000人くらいです。ほっときますとこれが2040年には1800人になります。それじゃ町の体裁と言いますか、成り立っていくんだらうかなということもありますので、なんとかこの3000という数字を目指して頑張りたいという思いでございます。それと楽しい町というのを付けました。これは人数だけ居ても皆さんが生き活きと楽しく健康で生活出来ない面白い町、住んでみたい町にはならないと思います。そういう気持ちであえてこのことを表面に出して楽しい町という言い方をさせていただきました。キャッチフレーズ的なものなんですけれども、それを具体化するための手順と言いますか柱として、3つ立てさせていただきました。

1つが「安全、安心、健康に暮らせる町」これは、町民の方がこの江府町に暮らしていられる為の1番の基本だと思います。3年前にすごい豪雨がありました。かなりの被害もありました。家屋もですし、田んぼも畑もです。やはりそういったところがしっかり行政として支えることが出来なければ住民の方が安心して住むことが出来ないだろうという思いで、これを1番に持ってきました。それと健康、これは江府町が本当に高齢化率が高いわけなんです、健康にさえなっていけば年を取られても楽しく生きることが出来ると思います。ですので、今そのあたりのことをしっかり支えていくために保険医療、福祉のサービスの充実は必要不可欠だと思いますので、これを1番目の柱に据えさせて頂きました。

2番目が「自己実現のできる町」というのを掲げました。これは江府町は農業をやっておられる方もいっぱいおられます。あるいは町内の事業所に勤めておられる方も沢山あります。それと新しく事業を始められる方も、これからは出て来るんじゃないかなと思います。こういう人たちが一生懸命働かれて江府町だったら働けるなど、これだったら頑張れば色んなことが出来るなというようなことが実現できるように後押しをするというのが行政の役割だなというふうに思

いました。そういった基幹的な仕事もそうなんですけど、あと町を明るくするイベントですね。そういったことをやりたい人もおそらくいっぱいおられると思います。特にご婦人方はですね、色んな食事のことを作られたり、それを皆さんに食べていただくことがとっても幸せに感じられるかたも沢山の声を聞きました。そういった自分たちで何とかこの町をこういうふうにしようという皆さんをやはり支えていきたいということで、2番目に自己実現のできる町ということを書きました。

3番目ですけれども、「未来に夢が描ける町」ということを言わせていただいております。前任の竹内町長の頃から、江府町は子育て支援についてかなり力を入れております。保育料の無料化、あるいは小中学校の入学時の学用品の提供、あるいは高校の通学の必要な定期券の助成、本当に色んなことを実施をされております。そして4月からはですね、公営の江府いもこ塾というのもされております。非常に好評だということも聞いております。こういった未来に向けて子どもたちを支えていくことを継続して、あるいは充実させてやっていきたいなというふうに思います。それと加えまして、やはり外から来られる方、あるいはIターンもあるでしょうし、Uターンで1回外に出た方がまた帰ってこられるということもあると思いますので、そういったことについての支援を行いながら江府町を元気な町にしていきたいなと思います。その全ての基本というのはやはり町民さんの声だと思っておりますので、これは選挙の時から言ってきました、想いを形にということをと大事にして、声を1つ1つ汲み上げていきたいと思っております。

最後になりますが、実は8月1日の初登庁をしたときに職員の方にも申し上げました。3つのことを念頭に置いて頑張ってもらいたいということを言いました。というのは、江府町は本当に小さな町です。その中で役場、行政の担うことはとっても大きいというふうに私は感じています。そこで3つのことをこれから念頭に置いて頑張ってもらいたいと言いました。

1つは「住民目線」です。やはり自分たちの都合で考えるのではなくて、住民さんたちがどう思っているというふうなことを考えておられて、どうしてほしいのかということ汲み取って、それを自分たちの仕事にしてほしいということ。これは非常に大事です。これは議員のみなさまもそれぞれ住民の方の声を吸い上げて、意見をいただいていると思っております。それで私どもの所に返していただいていると思っております。ですので議会につきましても、今日も色々全協で質問等もございました。議員さんから質問をされるまでもない資料作りも、1つの例ではありますけども、しっかり対応していきたいなというふうに思います。

2点目ですけども「当事者意識」というのを挙げました。これは上から言われたからやる。議員さんから言われたからやる。町長から言われたからやる。そうではなくて、先程言いました住

民さんからの声を自分なりに考えて、こういうふうにしなないといけないんだな。こういうふうにするばいいんだなということを自分の頭でとにかく考える。まずはそれをやる。その後はチームワークです。隣の人が何の仕事をしているのか分からないみたいなことじゃなくて、助け合うことが大事だと思います。さらに広がると部署を超えてやってほしいと思います。これは何とか課の仕事だからうちは関係ない。ではなくって、お互いに力を合わせて1つの町なので、しかも小さな小さな町なので、協力し合わないとは出来ないとしますので、ぜひこれはやっていただきたいと思います。

3番目なんです、これは「挑戦」チャレンジです。大体一般的に行政っていうのは予算が無いとかですね、前例がないとか他でやってないとか、ないないないと言って色んな声が上がってもやらないというのが大体多いのですが、これをやめる。とにかくチャレンジしましょう。それは議論の過程で出来ることと出来ないことは当然出てきます。それはご理解いただけるように説明はさせていただきます。何でもかんでもやりますとは言えません。ただ、聞かせていただいて出来る方法はないかを考えて、それがどうだったかという結果はお返しするということはしていかないといけないと思います。先程言った3つの視点を入れて取り組まれた仕事につきましては、全て私が責任を取ろうという気持ちで挨拶の中では言っておりますので、今後、江府町役場はそういった形で向かっていく。きっとそうなるかと確信しております。ですので、ちょっと大きなことを打ち上げたかもしれませんが、3000人の楽しい町をぜひ議会の皆様のご協力を得ながら作っていきこうと思いますので、よろしくお願い致します。ちょっと長くなったかもしれませんが所信表明をさせていただきますありがとうございました。

○議長（川上 富夫君） それでは本日の議事日程は、配付のとおりであります。

地方自治法第121条の規定により、今期臨時会に出席を求めた者は、お手元に配付した報告書のとおりであります。

直ちに議事に入ります。

---

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（川上 富夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、議長において、8番、田中幹啓議員、9番、川端雄勇議員の両名を指名いたします。

---

#### 日程第2 会期の決定

○議長（川上 富夫君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りします。今期臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、会期は、1日と決定いたしました。

---

### 日程第3 議案第70号

○議長（川上 富夫君） 日程第3、議案第70号、町営バス新車購入事業契約の締結についてを議題といたします。

町長から提案理由の説明を求めます。

○町長（白石 祐治君） 議長。

○議長（川上 富夫君） 白石町長。

○町長（白石 祐治君） 本臨時議会に提出いたしております要旨の大意につきましてご説明を申し上げます。

議案第70号でございます。町営バス新車購入事業契約の締結について。

本案は、平成21年3月から導入した町営バスの老朽化により、年次計画的に車両の購入をするものでございます。指名競争入札を行いました結果、「鳥取西部農業協同組合江府支所」と契約を締結いたすものでございます。地方自治法第96条第1項第8号及び、江府町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は、処分に関する条例第3条の規定により議会の議決を得たく提案いたすものであります。ご審議の上、ご承認賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

○議長（川上 富夫君） 続きまして、所管課長より議案の詳細説明を求めます。

森田住民課長。

○住民課長（森田 哲也君） それでは議案第70号の説明をさせていただきます。契約の目的、町営バス新車購入事業といたしまして、この度マイクロバスを1台購入することになりました。契約の方法は指名競争入札、契約の金額は798万9,840円で仮契約を致しております。相手方としまして、江府町江尾、鳥取西部農業協同組合江府支所、支所長、大岩徹でございます。以上でございます。皆様の審議をいただき、ご承認賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

○議長（川上 富夫君） 以上提案理由説明が終了いたしました。

これから、議案第70号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第70号、本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決いたしました。

---

#### 日程第4 議案第71号

○議長（川上 富夫君） 日程第4、議案第71号、江府町固定資産評価審査委員会委員の選任について。

町長から提案理由の説明を求めます。

○町長（白石 祐治君） 議長。

○議長（川上 富夫君） 白石町長。

○町長（白石 祐治君） 議案第71号、江府町固定資産評価審査委員会委員の選任について。

江府町固定資産評価審査委員会委員、田口小百合君は、平成28年8月16日に任期満了となりますので、地方税法第423条第3項の規定により、次の者を後任の委員に選任したいので、議会の同意を求めます。住所、鳥取県日野郡江府町大字江尾1823番地1、氏名、田口小百合、昭和30年12月3日生まれ、よろしくお願い申し上げます。

○議長（川上 富夫君） 以上提案理由説明が終了いたしました。

議案第71号の質疑を行います。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（川上 富夫君） ないので、質疑を終結します。

討論に入ります。

〔討論なし〕

○議長（川上 富夫君） 討論なしと認めます。

採決を行います。

本案は、起立によって行います。



議案第71号、本案は、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

[起立する者あり]

○議長（川上 富夫君） 起立多数です。よって、本案は、原案のとおり同意されました。

---

○議長（川上 富夫君） 以上をもって、今期臨時会に付議された事件は、すべて議了いたしました。

よって本臨時会は、これをもち閉会といたします。御苦労さまでした。

午前10時34分閉会

---